



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月14日

上場会社名 江崎グリコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2206 URL <https://www.glico.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎勝久
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画本部 (氏名) 高橋真一 TEL 06-6477-8404
 ファイナンス部長
 定時株主総会開催予定日 2022年3月24日 配当支払開始予定日 2022年3月4日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年12月期の連結業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	338,571	△1.6	19,307	4.2	21,708	10.5	13,519	14.2
2020年12月期	344,048	—	18,523	—	19,641	—	11,836	—

（注）包括利益 2021年12月期 22,835百万円（101.7%） 2020年12月期 11,322百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	208.44	—	5.8	6.2	5.7
2020年12月期	182.48	—	5.4	5.7	5.4

（参考）持分法投資損益 2021年12月期 467百万円 2020年12月期 261百万円

当社は、2019年12月期より、決算期を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2020年12月期（2020年1月1日から2020年12月31日）と、比較対象となる2019年12月期（2019年4月1日から2019年12月31日）の期間が異なるため、2020年12月期の対前期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	356,745	241,177	67.5	3,710.65
2020年12月期	340,081	222,551	65.2	3,420.92

（参考）自己資本 2021年12月期 240,791百万円 2020年12月期 221,755百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	28,651	△29,194	△4,859	89,463
2020年12月期	17,218	△12,444	△9,738	92,449

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	30.00	—	35.00	65.00	4,221	35.6	1.9
2021年12月期	—	35.00	—	35.00	70.00	4,545	33.6	2.0
2022年12月期 (予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		37.1	

（注）2022年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当5円00銭
 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当5円00銭

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	303,300	—	20,500	6.2	22,000	1.3	14,000	3.6	215.74

2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記連結業績予想は当該基準に基づいた予想となっております。このため、当該基準等を適用する前の2021年12月期の売上高に対する対前期増減率は記載していません。

なお、上記連結業績予想の売上高は、2021年12月期に当該基準等を適用したと仮定して算定した売上高(292,557百万円)に対して3.7%の増収となります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年12月期	68,468,569株	2020年12月期	68,468,569株
2021年12月期	3,576,677株	2020年12月期	3,645,167株
2021年12月期	64,856,919株	2020年12月期	64,864,039株

（参考）個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	234,746	△7.6	11,974	△7.0	16,089	1.7	10,323	△2.2
2020年12月期	254,183	—	12,876	—	15,823	—	10,560	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	159.17	—
2020年12月期	162.81	—

当社は、2019年12月期より、決算期を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2020年12月期（2020年1月1日から2020年12月31日）と、比較対象となる2019年12月期（2019年4月1日から2019年12月31日）の期間が異なるため、2020年12月期の対前期増減率については記載していません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	297,011	208,739	70.3	3,216.73
2020年12月期	294,175	199,137	67.7	3,072.00

（参考）自己資本 2021年12月期 208,739百万円 2020年12月期 199,137百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益及び包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. その他	19

※参考資料 2021年12月期 決算短信補足説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は当連結会計年度の末日現在において判断したものであります。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善により持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大により、経済活動が再び制限される等引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、「おいしさと健康」の企業理念のもと、嗜好食品企業から日常必需食品企業へと変革するべく、①ロングセラーブランドの成長継続と立て直し、②健康付加価値ブランドの成長継続と習慣化、③社会課題の解決に向けた新たな市場の創造と拡大へ経営資源を集中するとともに、海外事業の成長加速に向けて取り組みました。

その結果、売上面では、食品原料部門、海外部門、健康事業を含むその他部門は前年同期を上回りましたが、菓子・食品部門、冷菓部門、乳業部門が前年同期を下回ったため、当連結会計年度の売上高は338,571百万円となり、前年同期（344,048百万円）に比べ1.6%の減収となりました。

利益面では、売上原価率は、その他部門を除く全ての部門で売上原価率が上昇したため前年同期に比べ0.5ポイント上昇しましたが、販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、販売促進費等が減少しました。

その結果、営業利益は19,307百万円となり、前年同期（18,523百万円）に比べ784百万円の増益となりました。経常利益は営業利益段階での増益及び為替差益等により、21,708百万円となり、前年同期（19,641百万円）に比べ2,067百万円の増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は13,519百万円となり、前年同期（11,836百万円）に比べ1,682百万円の増益となりました。

各セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

・セグメント別の概況

（単位：百万円、％）

セグメント	売上高				営業利益			
	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年同期増減額	対前年同期増減率(%)	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年同期増減額	対前年同期増減率(%)
菓子・食品	89,280	79,164	△10,116	△11.3	4,963	5,098	135	2.7
冷菓	92,302	87,766	△4,536	△4.9	6,134	3,799	△2,334	△38.1
乳業	83,445	79,892	△3,552	△4.3	2,522	2,095	△427	△17.0
食品原料	10,059	10,524	465	4.6	879	919	39	4.5
海外	50,998	60,991	9,992	19.6	2,581	3,915	1,334	51.7
その他	17,961	20,231	2,269	12.6	281	1,525	1,243	441.1
調整	—	—	—	—	1,159	1,954	794	68.5
合計	344,048	338,571	△5,477	△1.6	18,523	19,307	784	4.2

（注）調整の内容は、セグメント間取引消去・その他調整額及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

＜菓子・食品部門＞

売上面では、“クラッツ”等が前年同期を上回りましたが、“神戸ローストショコラ”“プリッツ”等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は79,164百万円となり、前年同期（89,280百万円）に比べ11.3%の減収となりました。

利益面では、販売促進費及び広告宣伝費の減少等により、営業利益は5,098百万円となり、前年同期（4,963百万円）に比べ135百万円の増益となりました。

＜冷菓部門＞

売上面では、“セブンティーンアイス”、卸売販売子会社の売上高等が前年同期を上回りましたが、“パピコ”“アイスの実”等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は87,766百万円となり、前年同期（92,302百万円）に比べ4.9%の減収となりました。

利益面では、減収及び売上原価率の上昇等により、営業利益は3,799百万円となり、前年同期（6,134百万円）に比べ2,334百万円の減益となりました。

<乳業部門>

売上面では、“プッチンプリン”等が前年同期を上回りましたが、“BifiXヨーグルト”“カフェオーレ”等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は79,892百万円となり、前年同期(83,445百万円)に比べ4.3%の減収となりました。

利益面では、減収及び売上原価率の上昇等により、営業利益は2,095百万円となり、前年同期(2,522百万円)に比べ427百万円の減益となりました。

<食品原料部門>

売上面では、「澱粉」等が前年同期を下回りましたが、「ファインケミカル」“A-グル”等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は10,524百万円となり、前年同期(10,059百万円)に比べ4.6%の増収となりました。

利益面では、増収に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は919百万円となり、前年同期(879百万円)に比べ39百万円の増益となりました。

<海外部門>

売上面では、地域別において、中国、ASEAN、米国等で前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は60,991百万円となり、前年同期(50,998百万円)に比べ19.6%の増収となりました。

利益面では、増収に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は3,915百万円となり、前年同期(2,581百万円)に比べ1,334百万円の増益となりました。

<その他部門(健康事業を含む)>

売上面では、“アーモンド効果”“パワープロダクション”等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は20,231百万円となり、前年同期(17,961百万円)に比べ12.6%の増収となりました。うち、健康事業においては、当連結会計年度の売上高は15,311百万円となり、前年同期(12,921百万円)に比べ18.5%の増収となりました。

利益面では、増収及び売上原価率の低下等により、営業利益は1,525百万円となり、前年同期(281百万円)に比べ1,243百万円の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は178,626百万円となり、前連結会計年度末に比べ812百万円増加しました。主な要因は、受取手形及び売掛金が621百万円、有価証券が511百万円、原材料及び貯蔵品が1,949百万円減少しましたが現金及び預金が4,121百万円増加したことによるものであります。固定資産は178,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,851百万円増加しました。主な要因は、建設仮勘定が5,590百万円、ソフトウェア仮勘定が6,393百万円、投資有価証券が6,235百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、356,745百万円となり、前連結会計年度末に比べ16,663百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は72,150百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,439百万円減少しました。主な要因は、未払法人税等が1,977百万円減少したことによるものであります。固定負債は43,416百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,476百万円増加しました。主な要因は、繰延税金負債が1,877百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、115,567百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,962百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は241,177百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,626百万円増加しました。主な要因は、剰余金の配当により4,545百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を13,519百万円計上したこと及びその他有価証券評価差額金が3,041百万円、為替換算調整勘定が5,428百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は67.5%（前連結会計年度末比2.3ポイント増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額（△は減）
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,218	28,651	11,433
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,444	△29,194	△16,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,738	△4,859	4,878
現金及び現金同等物期首残高	98,005	92,449	△5,556
現金及び現金同等物期末残高	92,449	89,463	△2,986

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、投資活動及び財務活動による支出が営業活動による収入を上回ったため、前連結会計年度末に比べ2,986百万円減少し、当連結会計年度末には89,463百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は28,651百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が20,806百万円、減価償却費が14,249百万円、売上債権の減少1,566百万円、たな卸資産の減少1,034百万円等があったものの、仕入債務の減少765百万円及び法人税等の支払額8,720百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は29,194百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入5,000百万円、利息及び配当金の受取額1,011百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出16,554百万円及び定期預金の預入による支出10,403百万円、無形固定資産の取得による支出7,210百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4,859百万円となりました。これは主に、配当金の支払額4,545百万円、長期借入金の返済による支出268百万円等があったことによるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
自己資本比率（％）	62.0	65.2	67.5
時価ベースの自己資本比率（％）	91.9	86.4	66.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	1,501.4	530.3	760.6

（注） 自己資本比率：自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- ※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- ※ キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあり景気が持ち直していくことが期待されるものの、国内外の感染拡大による下振れリスク、供給面の制約、原材料価格動向、金融市場の変動など、先行きは未だ不透明なまま推移すると予想されます。

このような状況を踏まえ、2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の売上高は303,300百万円、営業利益は20,500百万円、経常利益は22,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は14,000百万円と予想しております。

部門別売上高は、菓子・食品部門は63,800百万円、冷菓部門は79,600百万円、乳業部門は68,900百万円、食品原料部門は11,000百万円、海外部門は58,800百万円、その他部門は21,200百万円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	97,904	102,026
受取手形及び売掛金	43,520	42,898
有価証券	731	219
商品及び製品	13,593	15,000
仕掛品	1,004	838
原材料及び貯蔵品	14,265	12,316
前払費用	705	1,036
その他	6,169	4,372
貸倒引当金	△81	△83
流動資産合計	177,813	178,626
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	80,403	82,062
減価償却累計額及び減損損失累計額	△39,974	△42,423
建物及び構築物（純額）	40,428	39,638
機械装置及び運搬具	125,472	128,736
減価償却累計額及び減損損失累計額	△92,859	△98,361
機械装置及び運搬具（純額）	32,613	30,374
工具、器具及び備品	24,789	25,929
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,375	△21,797
工具、器具及び備品（純額）	3,414	4,132
土地	15,659	15,969
リース資産	1,976	2,133
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,186	△1,436
リース資産（純額）	790	697
建設仮勘定	4,678	10,268
有形固定資産合計	97,584	101,080
無形固定資産		
ソフトウェア	5,425	4,340
ソフトウェア仮勘定	4,627	11,020
のれん	411	391
その他	250	214
無形固定資産合計	10,715	15,967
投資その他の資産		
投資有価証券	35,392	41,627
長期貸付金	49	24
長期前払費用	673	600
退職給付に係る資産	3,175	4,340
投資不動産	12,555	12,606
減価償却累計額及び減損損失累計額	△370	△393
投資不動産（純額）	12,184	12,213
繰延税金資産	737	894
その他	1,793	1,703
貸倒引当金	△37	△334
投資その他の資産合計	53,967	61,071
固定資産合計	162,267	178,118
資産合計	340,081	356,745

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,552	32,373
短期借入金	232	232
未払費用	24,767	25,293
未払法人税等	5,185	3,207
販売促進引当金	3,730	4,106
役員賞与引当金	82	67
株式給付引当金	29	21
その他	9,009	6,848
流動負債合計	75,590	72,150
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,066	30,044
長期借入金	345	77
退職給付に係る負債	1,228	1,299
繰延税金負債	5,128	7,006
その他	5,171	4,988
固定負債合計	41,939	43,416
負債合計	117,530	115,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	9,479	9,959
利益剰余金	205,821	214,795
自己株式	△9,392	△9,057
株主資本合計	213,682	223,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,236	11,277
繰延ヘッジ損益	△179	253
為替換算調整勘定	△669	4,758
退職給付に係る調整累計額	686	1,030
その他の包括利益累計額合計	8,073	17,320
非支配株主持分	795	386
純資産合計	222,551	241,177
負債純資産合計	340,081	356,745

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	344,048	338,571
売上原価	181,640	180,537
売上総利益	162,407	158,033
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	31,493	31,889
販売促進費	49,111	43,746
販売促進引当金繰入額	3,730	4,106
広告宣伝費	12,131	10,021
貸倒引当金繰入額	25	△2
給料及び手当	17,459	17,619
賞与	5,349	5,415
役員賞与引当金繰入額	82	67
株式給付引当金繰入額	29	21
退職給付費用	724	406
福利厚生費	5,209	5,138
減価償却費	3,557	3,641
その他	14,978	16,652
販売費及び一般管理費合計	143,884	138,726
営業利益	18,523	19,307
営業外収益		
受取利息	360	335
受取配当金	672	644
為替差益	—	261
投資事業組合運用益	44	432
持分法による投資利益	261	467
不動産賃貸料	818	541
補助金収入	468	328
その他	879	924
営業外収益合計	3,504	3,935
営業外費用		
支払利息	32	37
寄付金	274	83
為替差損	258	—
固定資産廃棄損	131	490
固定資産除却損	673	151
休止固定資産減価償却費	207	144
その他	808	626
営業外費用合計	2,386	1,534
経常利益	19,641	21,708

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）	当連結会計年度 （自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）
特別利益		
固定資産売却益	1,307	746
投資有価証券売却益	—	172
特別利益合計	1,307	918
特別損失		
減損損失	555	119
事業構造改善費用	364	—
投資有価証券評価損	—	1,363
投資有価証券売却損	—	42
特別退職金	93	—
退職給付制度終了損	251	—
貸倒引当金繰入額	—	294
特別損失合計	1,265	1,820
税金等調整前当期純利益	19,683	20,806
法人税、住民税及び事業税	5,874	7,082
法人税等調整額	1,166	157
法人税等合計	7,040	7,239
当期純利益	12,643	13,567
（内訳）		
親会社株主に帰属する当期純利益	11,836	13,519
非支配株主に帰属する当期純利益	806	48
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△599	3,041
繰延ヘッジ損益	△253	433
為替換算調整勘定	△947	5,116
退職給付に係る調整額	629	344
持分法適用会社に対する持分相当額	△150	332
その他の包括利益合計	△1,320	9,267
包括利益	11,322	22,835
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	10,898	22,766
非支配株主に係る包括利益	424	69

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,773	7,459	197,881	△8,944	204,169
当期変動額					
剰余金の配当			△3,895		△3,895
親会社株主に帰属する当期純利益			11,836		11,836
自己株式の取得				△699	△699
自己株式の処分		12		251	263
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		2,007			2,007
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	2,019	7,940	△447	9,512
当期末残高	7,773	9,479	205,821	△9,392	213,682

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,835	73	45	56	9,011	7,733	220,915
当期変動額							
剰余金の配当							△3,895
親会社株主に帰属する当期純利益							11,836
自己株式の取得							△699
自己株式の処分							263
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							2,007
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△599	△253	△715	629	△938	△6,937	△7,876
当期変動額合計	△599	△253	△715	629	△938	△6,937	1,636
当期末残高	8,236	△179	△669	686	8,073	795	222,551

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,773	9,479	205,821	△9,392	213,682
当期変動額					
剰余金の配当			△4,545		△4,545
親会社株主に帰属する当期純利益			13,519		13,519
自己株式の取得				△7	△7
自己株式の処分		14		342	356
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		465			465
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	479	8,973	335	9,788
当期末残高	7,773	9,959	214,795	△9,057	223,470

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,236	△179	△669	686	8,073	795	222,551
当期変動額							
剰余金の配当							△4,545
親会社株主に帰属する当期純利益							13,519
自己株式の取得							△7
自己株式の処分							356
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							465
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,041	433	5,428	344	9,246	△409	8,837
当期変動額合計	3,041	433	5,428	344	9,246	△409	18,626
当期末残高	11,277	253	4,758	1,030	17,320	386	241,177

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,683	20,806
減価償却費	14,577	14,249
減損損失	555	119
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,968	△616
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	46	△15
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△0	△7
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	753	375
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△134	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	308
受取利息及び受取配当金	△1,032	△980
支払利息	32	37
投資事業組合運用損益 (△は益)	△44	△432
持分法による投資損益 (△は益)	△261	△467
為替差損益 (△は益)	89	16
固定資産売却損益 (△は益)	△1,307	△746
固定資産除却損	673	151
固定資産廃棄損	131	490
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△129
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,363
売上債権の増減額 (△は増加)	△108	1,566
たな卸資産の増減額 (△は増加)	887	1,034
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,302	△765
その他	△6,868	1,010
小計	22,418	37,372
法人税等の支払額	△5,199	△8,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,218	28,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,110	△10,403
定期預金の払戻による収入	5,000	5,000
有価証券の売却及び償還による収入	2,500	58
投資有価証券の取得による支出	△957	△3,853
投資有価証券の売却及び償還による収入	2	839
投資事業組合からの分配による収入	—	709
有形固定資産の取得による支出	△10,907	△16,554
有形固定資産の売却による収入	2,095	801
無形固定資産の取得による支出	△5,837	△7,210
投資不動産の賃貸による収入	734	455
貸付金の回収による収入	43	32
利息及び配当金の受取額	1,048	1,011
その他	△57	△81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,444	△29,194

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）	当連結会計年度 （自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△27	—
長期借入れによる収入	696	—
長期借入金の返済による支出	△334	△268
利息の支払額	△32	△37
配当金の支払額	△3,895	△4,545
非支配株主への配当金の支払額	△19	△7
自己株式の売却による収入	234	325
自己株式の取得による支出	△699	△7
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,343	△5
その他	△316	△314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,738	△4,859
現金及び現金同等物に係る換算差額	△591	2,416
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,556	△2,986
現金及び現金同等物の期首残高	98,005	92,449
現金及び現金同等物の期末残高	92,449	89,463

（5）連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、各カテゴリー事業及び連結子会社等を基礎とした製品・サービス並びに地域別のセグメントから構成されており、「菓子・食品部門」、「冷菓部門」、「乳業部門」、「食品原料部門」及び「海外部門」の5つを報告セグメントとしております。

「菓子・食品部門」は、チョコレート・ビスケット・カレールウ・レトルト食品等を製造・販売しております。

「冷菓部門」は、アイスクリーム等を製造・販売しております。

「乳業部門」は、乳製品・洋生菓子・乳幼児用ミルク等を製造・販売しております。

「食品原料部門」は、澱粉・色素等を製造・販売しております。

「海外部門」は、海外において菓子・冷菓等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準及び固定資産の減価償却方法を除き、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

棚卸資産の評価基準については、一部、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の社内振替高により評価しております。

固定資産の減価償却方法については、一部を定額法により計算しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	菓子・食 品	冷菓	乳業	食品 原料	海外	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	89,280	92,302	83,445	10,059	50,998	326,087	17,961	344,048	—	344,048
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	690	72	7	200	—	971	9,026	9,997	△9,997	—
計	89,971	92,375	83,453	10,260	50,998	327,058	26,987	354,046	△9,997	344,048
セグメント利益	4,963	6,134	2,522	879	2,581	17,081	281	17,363	1,159	18,523
セグメント資産	49,841	38,815	27,020	5,574	26,967	148,219	2,507	150,726	189,354	340,081
その他の項目										
減価償却費	3,904	4,057	1,652	156	1,704	11,473	277	11,751	2,825	14,577
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	2,332	2,139	1,746	375	4,045	10,639	153	10,792	7,021	17,814

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門、システム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,159百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額1,401百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△241百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。セグメント資産の調整額189,354百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産であります。その他の項目の減価償却費の調整額2,825百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額7,021百万円は、報告セグメントに帰属しない全社償却費及び全社取得資産であります。

3. セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	菓子・食 品	冷菓	乳業	食品 原料	海外	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	79,164	87,766	79,892	10,524	60,991	318,339	20,231	338,571	—	338,571
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	677	74	5	222	—	980	11,978	12,958	△12,958	—
計	79,841	87,840	79,898	10,747	60,991	319,319	32,209	351,529	△12,958	338,571
セグメント利益	5,098	3,799	2,095	919	3,915	15,827	1,525	17,353	1,954	19,307
セグメント資産	45,635	36,775	26,690	6,010	38,014	153,126	928	154,055	202,689	356,745
その他の項目										
減価償却費	3,864	3,880	1,558	195	1,828	11,327	244	11,572	2,677	14,249
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,722	2,603	688	276	7,533	12,823	85	12,909	8,739	21,649

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門、システム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,954百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額1,523百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等430百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。セグメント資産の調整額202,689百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産であります。その他の項目の減価償却費の調整額2,677百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,739百万円は、報告セグメントに帰属しない全社償却費及び全社取得資産であります。

3. セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	菓子・食品	冷菓	乳業	食品原料	海外	その他	計
外部顧客への売上高	89,280	92,302	83,445	10,059	50,998	17,961	344,048

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
293,049	27,211	13,541	8,215	2,029	344,048

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
84,198	7,146	5,857	14	368	97,584

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	菓子・食品	冷菓	乳業	食品原料	海外	その他	計
外部顧客への売上高	79,164	87,766	79,892	10,524	60,991	20,231	338,571

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
277,579	32,381	14,239	10,716	3,654	338,571

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、「その他」に含めて表示しておりました「米国」の売上高は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度から独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の「2. 地域ごとの情報 (1) 売上高」の組替えを行っております。

(2) 有形固定資産

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
80,507	8,633	11,560	52	325	101,080

（表示方法の変更）

前連結会計年度において、「その他」に含めて表示しておりました「米国」の有形固定資産は、明瞭性を高めるため、当連結会計年度から独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の「2. 地域ごとの情報 (2) 有形固定資産」の組替えを行っております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：百万円）

	菓子・食品	冷菓	乳業	食品原料	海外	その他	計
減損損失	0	28	139	—	338	48	555

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

（単位：百万円）

	菓子・食品	冷菓	乳業	食品原料	海外	その他	計
減損損失	8	0	4	—	41	65	119

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：百万円）

	菓子・食品	冷菓	乳業	食品原料	海外	その他	計
当期償却額	—	—	—	—	59	—	59
当期末残高	—	—	—	—	411	—	411

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

（単位：百万円）

	菓子・食品	冷菓	乳業	食品原料	海外	その他	計
当期償却額	—	—	—	—	64	—	64
当期末残高	—	—	—	—	391	—	391

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	3,420.92円	3,710.65円
1株当たり当期純利益	182.48円	208.44円

- (注) 1. 1株当たり純資産額の算定上「期末株式数」は、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン（信託口）」所有の当社株式数（前連結会計年度109千株、当連結会計年度46千株）を控除しております。
2. 1株当たり当期純利益の算定上「期中平均株式数」は、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン（信託口）」所有の当社株式（前連結会計年度65千株、当連結会計年度80千株）を控除しております。
3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載していません。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	11,836	13,519
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	11,836	13,519
普通株式の期中平均株式数 (千株)	64,864	64,856
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	2024年満期ユーロ円建転換社債 型新株予約権付社債（額面金額 300億円 新株予約権3,000個）	2024年満期ユーロ円建転換社債 型新株予約権付社債（額面金額 300億円 新株予約権3,000個）

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

詳細につきましては、本日（2022年2月14日）公表いたしました「代表者の役職異動に関するお知らせ」をご参照ください。

①代表取締役の役職の変動

(注) 下線部は変更箇所

氏名	新役職名	現役職名
江崎 勝久	代表取締役会長	代表取締役社長
江崎 悦朗	代表取締役社長	代表取締役専務執行役員

決算短信補足説明資料

-21年12月期 決算-

江崎グリコ株式会社
Ezaki Glico Co.,Ltd.

連結経営成績 (百万円未満、百万元未満、百万米ドル未満は切り捨て)

(1)売上高・利益の概況

単位：百万円

	20/12期 (1月-12月) 実績	21/12期 (1月-12月) 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	344,048	338,571	▲ 5,477	-1.6
営業利益	18,523	19,307	784	4.2
経常利益	19,641	21,708	2,067	10.5
当期純利益	11,836	13,519	1,682	14.2

(2)営業利益の状況

単位：百万円

	20/12期		21/12期	
	(1月-12月) 実績	売上比(%)	(1月-12月) 実績	売上比(%)
売上高	344,048	100.0	338,571	100.0
売上原価	181,640	52.8	180,537	53.3
売上総利益	162,407	47.2	158,033	46.7
運賃保管料	31,493	9.2	31,889	9.4
販売促進費	52,841	15.4	47,852	14.1
広告費	12,131	3.5	10,021	3.0
人件費・厚生費	28,855	8.4	28,670	8.5
経費・償却費	18,562	5.4	20,292	6.0
販売費及び一般管理費	143,884	41.8	138,726	41.0
営業利益	18,523	5.4	19,307	5.7

営業利益の増減要因	対20/12期 (1月-12月)	
	内 国内	
①売上高増減による増減益	▲ 1,821	▲ 4,829
②販売品種構成の変化等による増減益	▲ 464	▲ 1,386
③原材料価格変動による増減益	▲ 746	▲ 95
④運賃保管料比率変動による増減益	▲ 897	▲ 269
⑤販売促進費比率・広告費増減による増減益	6,257	6,791
⑥一般管理費増減による増減益	▲ 1,545	▲ 762
合計	784	▲ 550

(3)セグメント別売上高の状況

*以下のカテゴリー別売上高の数値については、管理会計上の集計数値です。

単位：百万円

セグメント	カテゴリー	20/12期 (1月-12月) 実績	21/12期 (1月-12月) 実績	前年同期比	
				金額	増減率(%)
菓子・食品	チョコレート	44,489	39,949	▲ 4,540	-10.2
	ビスケット	23,996	21,814	▲ 2,181	-9.1
	加工食品	19,057	15,932	▲ 3,124	-16.4
	その他	1,736	1,467	▲ 269	-15.5
	計	89,280	79,164	▲ 10,116	-11.3
冷菓		92,302	87,766	▲ 4,536	-4.9
乳業	発酵乳	19,535	16,940	▲ 2,594	-13.3
	牛乳・乳飲料	25,546	24,097	▲ 1,449	-5.7
	果汁・清涼飲料	21,831	22,509	677	3.1
	洋生菓子	11,317	11,492	174	1.5
	ベビー・育児	5,213	4,852	▲ 360	-6.9
計	83,445	79,892	▲ 3,552	-4.3	
食品原料		10,059	10,524	465	4.6
海外		50,998	60,991	9,992	19.6
その他	うち健康	12,921	15,311	2,389	18.5
	計	17,961	20,231	2,269	12.6
合計		344,048	338,571	▲ 5,477	-1.6

(4)セグメント別営業利益の状況

単位：百万円

セグメント	20/12期 (1月-12月) 実績	21/12期 (1月-12月) 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子・食品	4,963	5,098	135	2.7
うち 菓子	4,075	4,552	476	11.7
うち 食品	887	545	▲ 341	-38.5
冷菓	6,134	3,799	▲ 2,334	-38.1
乳業	2,522	2,095	▲ 427	-17.0
食品原料	879	919	39	4.5
海外	2,581	3,915	1,334	51.7
その他	281	1,525	1,243	441.1
調整	1,159	1,954	794	68.5
合 計	18,523	19,307	784	4.2

(5)海外事業 - 地域別の売上高、営業利益

* 以下の数値については、管理会計上の数値であり連結財務諸表数値とは異なります。

また、地域区分についても連結財務諸表とは異なります。

◆中国

単位：百万円

	20/12期 (1月-12月) 実績	21/12期 (1月-12月) 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	1,705	1,899	193	11.3
営業利益	150	141	▲ 9	-6.3

◆ASEAN

単位：百万米ドル

	20/12期 (1月-12月) 実績	21/12期 (1月-12月) 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	128	132	3	2.9
営業利益	▲ 9	▲ 8	0	-

※20年12月期4Qの実績は、21年12月期4Qの平均レートで置き換えています。

◆米国

単位：百万米ドル

	20/12期 (1月-12月) 実績	21/12期 (1月-12月) 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	71	91	19	27.8
営業利益	20	24	3	19.3

※米国については、連結ベースの数字です。